

平成29年4月 東京地区百貨店売上高概況

平成29年5月23日

I. 概況

| | |
|--------------|--|
| 1. 売上高総額 | 1, 248億円余 |
| 2. 前年同月比 | -0.8% (9か月連続マイナス) |
| 3. 店頭・非店頭の増減 | 店頭0.2%(90.4%) : 非店頭-9.5%(9.6%) ()内は店頭・非店頭の構成比 |
| 4. 調査対象百貨店 | 13社 25店 (平成29年3月対比±0店) |
| 5. 総店舗面積 | 837,497㎡ (前年同月比:-5.1%) |
| 6. 総従業員数 | 18,570人 (前年同月比:-2.8%) |
| 7. 3か月移動平均値 | 9-11月 -3.0%、10-12月 -2.1%、11-1月 -1.3%、 12-2月 -1.7%、1-3月 -1.5%、2-4月 -1.3% |

[参考] 平成28年4月の売上高増減率は-1.5%

【特徴】

- (1) 東京地区の入店客数は0.9%増と2か月連続のプラスとなった。背景には、都内各店において、地方物産展や外国展等の商品催事、アート関連の文化催事、並びに子供・ファミリー向けのイベント等の集客施策を積極展開したことなどがある。
- (2) 売上合計値では0.8%減と僅かに前年を下回ったが、前年の外商大口受注の反動など、スポット的な非店頭部門の業績変動(9.5%減)が主たる要因であり、店頭の商況(0.2%増)に限れば全国同様概ね好調に推移した。
- (3) 衣料品は3.6%減と基調として不振を脱し切れていないが、個別アイテムの動きでは、スプリングコートやブラウス、シャツ等、季節需要の盛り上りから春物衣料に動きが見られた。また、ベビー用品やマタニティ、肌着なども動きが良く、子供服・洋品(6.7%増)や、その他衣料品(5.6%増)もプラスで、一部には回復の兆しも見え始めている。
- (4) 都内各店共通の好調商材では、開花の遅れていた花見需要が本格化して、日本酒・焼酎・ワイン等の酒類や弁当など惣菜の動きが良かったほか、GWに向けたアウトドア気運の高まりからゴルフなどスポーツ関連グッズも健闘した。また、日差しが強まるとともにUVケア商品(化粧品、日傘、サングラス等)も売上を伸ばした。
- (5) 5月中間段階の商況は0.6%増(5/17)で推移している。

【要因】

- (1) 営業日数増減 30.0日 (前年同月比 ±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数19店舗)
 - ①増加した: 11店、②変化なし: 5店、③減少した: 3店
- (3) 4月歳時記(春物商戦、GW)の売上(同上/有効回答数12店舗)
 - ①増加した: 2店、②変化なし: 8店、③減少した: 2店

東京地区百貨店 売上高速報 2017年04月

| | 売上高(千円) | 構成比(%) | 対前年増減(-)率(%) |
|----------------|--------------------|--------------|--------------|
| 総 額 | 124,843,368 | 100.0 | -0.8 |
| 紳士服・洋品 | 10,699,119 | 8.6 | -2.8 |
| 婦人服・洋品 | 22,525,917 | 18.0 | -6.1 |
| 子供服・洋品 | 3,089,294 | 2.5 | 6.7 |
| その他衣料品 | 2,393,229 | 1.9 | 5.6 |
| 衣 料 品 | 38,707,559 | 31.0 | -3.6 |
| 身のまわり品 | 18,719,079 | 15.0 | -1.1 |
| 化粧品 | 12,446,814 | 10.0 | 13.5 |
| 美術・宝飾・貴金属 | 8,367,223 | 6.7 | -0.5 |
| その他雑貨 | 5,649,239 | 4.5 | 3.7 |
| 雑 貨 | 26,463,276 | 21.2 | 6.6 |
| 家 具 | 1,411,505 | 1.1 | -9.1 |
| 家 電 | 666,491 | 0.5 | 4.3 |
| その他家庭用品 | 4,030,032 | 3.2 | -22.3 |
| 家 庭 用 品 | 6,108,028 | 4.9 | -17.3 |
| 生 鮮 食 品 | 4,094,069 | 3.3 | -4.1 |
| 菓 子 | 6,972,691 | 5.6 | -0.8 |
| 惣 菜 | 6,157,146 | 4.9 | -0.5 |
| その他食料品 | 8,582,650 | 6.9 | 2.8 |
| 食 料 品 | 25,806,556 | 20.7 | -0.1 |
| 食 堂 喫 茶 | 2,985,154 | 2.4 | -0.7 |
| サ ー ビ ス | 2,504,945 | 2.0 | -2.1 |
| そ の 他 | 3,548,771 | 2.8 | 9.3 |

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。
本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率(%)

| | | |
|---------|------------------------|------|
| 商 品 券 | 2,175,842 千円 | -5.5 |
| 従 業 員 数 | 18,570 人 | -2.8 |
| 店 舗 面 積 | 837,497 m ² | -5.1 |

| | | | |
|---------|--------|----|--------|
| 営 業 日 数 | 30.0 日 | 前年 | 30.0 日 |
|---------|--------|----|--------|

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、雑貨が5か月連続のプラスとなった。また、衣料品が18か月連続、身のまわり品が9か月連続、家庭用品が8か月連続、食料品が2か月連続のマイナスとなった。その他の品目は、化粧品が25か月連続、子供服・洋品が2か月連続、その他食料品が2か月ぶり、その他衣料品、家電が5か月ぶり、その他雑貨が9か月ぶりのプラスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

| 商品別 | 売上前年比 | 寄与度 | トレンド |
|---------------|--------------|-------------|-------------------|
| 総額 | -0.8 | - | 9か月連続マイナス |
| 紳士服・洋品 | -2.8 | -0.2 | 3か月連続マイナス |
| 婦人服・洋品 | -6.1 | -1.2 | 18か月連続マイナス |
| 子供服・洋品 | 6.7 | 0.2 | 2か月連続プラス |
| その他衣料品 | 5.6 | 0.1 | 5か月ぶりプラス |
| 衣料品 | -3.6 | -1.1 | 18か月連続マイナス |
| 身のまわり品 | -1.1 | -0.2 | 9か月連続マイナス |
| 化粧品 | 13.5 | 1.2 | 25か月連続プラス* |
| 美術・宝飾・貴金属 | -0.5 | 0.0 | 4か月連続マイナス* |
| その他雑貨 | 3.7 | 0.2 | 9か月ぶりプラス* |
| 雑貨 | 6.6 | 1.3 | 5か月連続プラス |
| 家具 | -9.1 | -0.1 | 4か月連続マイナス |
| 家電 | 4.3 | 0.0 | 5か月ぶりプラス |
| その他家庭用品 | -22.3 | -0.9 | 2か月ぶりマイナス |
| 家庭用品 | -17.3 | -1.0 | 8か月連続マイナス |
| 生鮮食品 | -4.1 | -0.1 | 14か月連続マイナス* |
| 菓子 | -0.8 | 0.0 | 2か月ぶりマイナス* |
| 惣菜 | -0.5 | 0.0 | 10か月連続マイナス* |
| その他食料品 | 2.8 | 0.2 | 2か月ぶりプラス* |
| 食料品 | -0.1 | 0.0 | 2か月連続マイナス |
| 食堂喫茶 | -0.7 | 0.0 | 3か月連続マイナス |
| サービス | -2.1 | 0.0 | 2か月連続マイナス |
| その他 | 9.3 | 0.2 | 5か月連続プラス |
| 商品券 | -5.5 | -0.1 | 3か月連続マイナス |

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・橘・長柴 まで
 TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>